

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和3年6月1日 至 令和4年5月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人やまだ歯科医院
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 滋賀県大津市雄琴北二丁目2番3号
- (3) 設立認可年月日 平成30年2月20日
- (4) 設立登記年月日 平成30年3月1日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	山田 悟史	歯科医師、歯科診療所管理者
理 事	山田 美樹	
同	山田 直弥	
監 事	友野 剛秀	

2 事業の概要

- (1) 本来業務(開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
歯科診療所	医療法人やまだ歯科医院	滋賀県大津市雄琴北二丁目2番3号	病床なし

- (2) 附帯業務(医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
なし		

- (3) 収益業務(社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務)

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令和3年7月20日 令和2年度決算確定の承認

令和4年5月20日 令和4年度収支予算の決定

(5) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(6) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(7) そ の 他

なし

以 上

様式2

法人名 医療法人やまだ歯科医院
所在地 滋賀県大津市雄琴北二丁目2番3号

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

財 産 目 録
(令和4年5月31日現在)

1. 資 産 額	44,746	千円
2. 負 債 額	17,683	千円
3. 純 資 産 額	27,063	千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	35,752
B 固 定 資 産	8,994
C 資 産 合 計 (A+B)	44,746
D 負 債 合 計	17,683
E 純 資 産 (C-D)	27,063

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地	(□ 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物	(□ 法人所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人やまだ歯科医院

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市雄琴北二丁2番3号

貸 借 対 照 表

(令和4年5月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	35,752	I 流 動 負 債	3,165
II 固 定 資 産	8,994	II 固 定 負 債	14,518
1 有 形 固 定 資 産	7,491	負 債 合 計	17,683
2 無 形 固 定 資 産	1,482	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	21	科 目	金 額
(うち保有医療機関債)		I 基 金	13,000
		II 積 立 金	14,063
		(うち代価基金)	
		IV 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	27,063
資 産 合 計	44,746	負債・純資産合計	44,746

様式 4 - 2

法人名 医療法人やまだ歯科医院

※医療法人整理番号

所在地 滋賀県大津市雄琴北二丁目2番3号

損 益 計 算 書
(自 令和3年6月1日 至令和4年5月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	99,038
2 事業費用	100,850
本来業務事業損失	△ 1,812
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	0
附帯業務事業損失	0
事業損失	△ 1,812
II 事業外収益	1,958
III 事業外費用	0
経常利益	146
IV 特別利益	330
V 特別損失	0
税引前当期純利益	476
法人税等	104
当期純利益	372

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式5

監 事 監 査 報 告 書

医療法人やまだ歯科医院

理事長 山田 悟史 殿

私（注1）は、医療法人やまだ歯科医院の令和3年会計年度（令和3年6月1日から令和4年5月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和4年7月20日

医療法人やまだ歯科医院

監事 友野 剛秀